

SASB対照表

京浜急行電鉄株式会社

セクター	トピック	会計指標	コード	開示先・実績
鉄道輸送	温室効果ガス排出量	グローバルスコープ1の総排出量	TR-RA-110a.1	> 環境のために ：環境負荷データ（連結）
		スコープ1排出量、排出量の削減目標、およびそれらの目標に対するパフォーマンスの分析を管理するための長期および短期的な戦略または計画についての説明	TR-RA-110a.2	> TCFDに基づく情報開示 （P5～12）：戦略
		燃料の消費量、再生可能燃料の割合	TR-RA-110a.3	> 環境のために ：環境負荷データ（連結）
	大気質	次の汚染物質の大気放出：（1）NOx（N2Oを除く）、（2）粒子状物質（PM10）	TR-RA-120a.1	－
	従業員の安全衛生	（1）総記録災害度数率（TRIR）、（2）致死率、および（3）ニアミス頻度率（NMFR）	TR-RA-320a.1	> ESG経営 ：非財務KPIと実績データ
	競争的な行為	反競争的行動の規制に関連する法的手続の結果としての金銭的損失の総額	TR-RA-520a.1	0件（0円） 【時点】2024年度 【対象】独占禁止法違反件数
	事故および安全管理	事故および災害件数	TR-RA-540a.1	> ESG経営 ：非財務KPIと実績データ
		（1）事故による（有害）物質流出、（2）事故によらない（有害）物質流出（NARs）の件数	TR-RA-540a.2	－
		米国連邦鉄道局（FRA）が推奨する違反欠陥の件数	TR-RA-540a.3	－
		内部インテグリティ検査の頻度	TR-RA-540a.4	> 鉄道安全報告書 ※最新版をご覧ください 【対象】鉄道事業
不動産	エネルギー管理	不動産物件のサブセクター別の、延床面積の割合としてのエネルギー消費データカバレッジ	IF-RE-130a.1	> 本資料（別紙）：エネルギー・取水量推移（不動産事業）
		不動産物件サブセクター別の、（1）データカバレッジを有するポートフォリオエリアによる総エネルギー消費量、（2）系統電力の割合、および（3）再生可能エネルギーの割合	IF-RE-130a.2	> 本資料（別紙）：エネルギー・取水量推移（不動産事業）
		不動産物件サブセクター別の、データカバレッジを有するポートフォリオエリアに係るエネルギー消費量の前年同期比割合の変化	IF-RE-130a.3	> 本資料（別紙）：エネルギー・取水量推移（不動産事業）
		不動産物件サブセクター別の、（1）エネルギー格付を有する、および（2）ENERGY STARの認証を受けた適格ポートフォリオの割合	IF-RE-130a.4	> ESG経営 ：サステナビリティ重要課題と非財務KPI 【対象】ZEH・ZEB認証取得率
		建物のエネルギー管理に関する考慮事項を、不動産物件投資分析および運用戦略に統合する方法の説明	IF-RE-130a.5	> 京急グループ総合経営計画 （P36）
	水資源管理	不動産物件サブセクター別の、（1）延床面積および（2）ベースライン水ストレスが高いまたは非常に高い地域における床面積の割合としての取水データカバレッジ	IF-RE-140a.1	> 本資料（別紙）：エネルギー・取水量推移（不動産事業）
		不動産物件サブセクター別の、（1）データカバレッジを有するポートフォリオエリアによる総取水量および（2）ベースライン水ストレスが高いまたは非常に高い地域における割合	IF-RE-140a.2	> 本資料（別紙）：エネルギー・取水量推移（不動産事業）
		不動産物件サブセクター別の、データカバレッジを有するポートフォリオエリアに係る取水量の前年同期比割合の変化	IF-RE-140a.3	> 本資料（別紙）：エネルギー・取水量推移（不動産事業）
		水資源管理リスクの説明、および、それらのリスクを軽減するための戦略および取組みの説明	IF-RE-140a.4	> 環境のために
	テナントのサステナビリティへの影響の管理	不動産物件サブセクター別の、（1）資源効率に関する資本整備に係るコスト回収条項を含む新規リースの割合および（2）関連するリース床面積	IF-RE-410a.1	－
		不動産物件サブセクター別の、（1）系統電力消費量および（2）取水量について、個別に計測またはサブメーターで計測されているテナントの割合	IF-RE-410a.2	－
		テナントのサステナビリティ影響を測定、奨励および改善するためのアプローチの説明	IF-RE-410a.3	> 人権の尊重 ：サステナブルな調達の推進
	気候変動への適応	不動産物件サブセクター別の、100年洪水帯に所在する不動産物件の面積	IF-RE-450a.1	－
		気候変動リスクエクスポージャー分析、システムティックなポートフォリオエクスポージャーの程度、およびリスクを軽減するための戦略の説明	IF-RE-450a.2	> TCFDに基づく情報開示 （P5～12）：戦略

【別紙】エネルギー・取水量推移（不動産セクター）

	2023年度		2024年度		対象	備考	
	実績 (MWh)	延床面積 (㎡)	実績 (MWh)	延床面積 (㎡)			
セ グ メ ン ト	不動産賃貸事業	4,048	62,537.5	3,943	33,716.1	不動産賃貸事業一部	・2023年度：17件 ・2024年度：13件
	(原単位)	0.065	1	0.117	1		
	レジャー・サービス事業	15,236	58,816.8	17,669	64,562.8	ビジネスホテル事業	
	(原単位)	0.259	1	0.274	1		
	流通事業	9,942	24,679.6	9,827	24,679.6	SC事業	
	(原単位)	0.403	1	0.398	1		
エ ネ ル ギ ー ※ 1	軽油	317		770			
	ガソリン	0		0			
	A重油	0		0			
	LPG	0		0			
	都市ガス	11,564	146,033.9	11,426	122,958.4		
	灯油	0		0			
	電力	17,345		17,479			
	うち再生可能エネルギー 由来の電力	0		0			
	蒸気・温水・冷水	0		1,763			
	合計	29,226	146,033.9	31,439	122,958.4		
(原単位)	0.200	1	0.256	1			
水使用量 ※2	296,382	146,033.9	323,423	122,958.4	上水・地下水（温泉水含む）・海水		
(原単位)	2.030	1	2.630	1			

※1.小数点以下切り捨て

※2.単位：t